

法人名	大阪府土地開発公社
-----	-----------

■ 目標値未達成の要因について

〔1〕

R 2 年度の 成果測定指標	単位	R 2 年度の目標値	R 2 年度の実績値
契約件数の進捗率 (土地・補償の契約件数/出 先事務所職員数)	%	6.52	6.13

未達成の要因と分析	<p>○供用時期までの用地取得が命題となっている新名神事業の買収率が92%となり、数をこなす段階から収用申請に入る最終段階に至ったことや、多数の借家人を抱える賃貸マンションとの移転交渉に時間を要して年度を越えたことなどから、契約件数が伸びなかった。</p>
-----------	--

今後の改善方策	<p>○本年度予定の歩道整備事業や道路改良事業では、数棟の賃貸マンションが対象となっていることから、所有者及び借家人一人一人、物件調査への協力や交渉の日程調整などに努め、早期に理解を得て契約につながるよう取り組んでいく。</p>
---------	--

〔2〕

R 2 年度の 成果測定指標	単位	R 2 年度の目標値	R 2 年度の実績値
用地取得に係る人件費比率 (人件費/用地取得額)	%	7.57	12.27

未達成の要因と分析	<p>○買収予定地内に複数存在する大型商業施設の物件調査と補償額算定に時間を要したため、用地取得額が伸び悩んだ。</p>
-----------	--

今後の改善方策	<p>○金額ベースでの用地取得は、多くを望めない状況にあるが、「選択と集中」による昨年度からの新たな取組のほか、全体の用地取得の進捗を図るため、権利者と粘り強く交渉を重ね、理解と協力が得られるよう取り組んでいく。</p> <p>○また、人件費については、引き続き再雇用職員を活用していくことによりコスト抑制につなげていく。</p>
---------	---